

基本情報					
教科・科目	中学1年 国語	・授業で使用するもの 教科書「伝え合う言葉中学国語1」（教育出版） 3アプローチ 字義で覚える常用漢字（浜島書店） ジャパンナレッジスクール			
担当者	熊澤				
評価割合（試験：試験外）	試験：50％ 試験外：50％				
年間を通じて教科で培う力	鍛錬（知識及び技能）	言語に関する知識を日常生活の中で活用し、表現できるようになる。また、日本の伝統を継承する意義を実感し、言語表現の幅を広げる。☒			
	理知（思考力・判断力・表現力等）	自分と他者、事実と意見、賛同と反対など多様な視点や観点を意識しながら、文章における読解力を高める。またそれらを通じて他者へ自身の理解を伝える力を磨く。☒			
	探究・叡智（主体的に学習に取り組む態度）	日常生活や他教科との関連から疑問点を発見するなど、学習に対する積極的な姿勢を養う。☒			
学習情報					
月	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4	自己を理解する	【表現力】自分の思いを表現する言葉を見つけ、他者に伝わるように発表する。 【想像力】他者の思いを知り、相互理解のきっかけにする。 【思考力】自分の思考の癖を知り、円滑な人間関係の構築に繋ぐ視点をもつ。 【言語運用力】自分の考えや思いを適切な言葉や表現を用いて伝えることができる。非言語的コミュニケーションを効果的に使って発表ができる。	・『ふしぎ』を通して、当たり前のことを疑問視する多角的な視点をもつ。 ・詩の表現技法を知り、意図的で効果的な表現力を身につける。 ・詩によって自分の思いを表現する方法を疑似体験する。	・講義 ・ピアラーニング ・プレゼンテーション	【課題】自分の「ふしぎ」を発表する。
5			・『自分の脳を知っていますか』を通して、ものの見方の偏りに気づき、「脳の癖」や「おとり効果」の影響を考察する。 ・説明文の読み方を理解し、筆者の考えを的確に読み取る。		
6					
6	他者を理解する	【読解力】物語における「変化」に着目して読み取ることができる。 【表現力】物語の内容を論理的な方法で整理し、伝える。 【創造力】作品の魅力を伝える方法を模索し、带づくりをする。 【言語運用力】受け手を意識した言葉遊びをし、視覚的な効果も活用する。	・物語の構成要素を分析し、象徴的な役割を見出す。 ・作者の意図、作品の魅力を見つけ、带づくりに活かす。	・要約 ・リレートーク ・アナザーストーリー（立場や視点を変えて読む）	【課題】作品の魅力を伝える挿絵、表紙絵、キャッチフレーズを考える。 →【成果物】帯
7					
7					
8	外部コンクールへの応募作品の創作				
9	メディアとの付き合い方	【想像力】切り取られた情報、隠された情報を想像する。 【読解力】情報発信者の意図を考察する。 【思考力】異なる視点、異なる発信方法を考える。 【言語運用力】発信者の意図と受信者への影響を考慮した言語や表現を使う。 【文化と感性】メディアの役割、特性を知り、メディアの影響力を認識する。	・切り取られた情報、メディアの特性を知り、多角的な視点を育む。 ・メディアの特性を知り、効果的な活用方法を見つける。	・校内インタビュー ・校内アンケート	【課題】広告分析、ポスター分析 →【成果物】校内における啓発ポスター
10					
11	SDGsに取り組む	【想像力】世界の現状を調査し、様々な人々の生活や思いを想像する。 【思考力】グローバル社会で生きる自分たちの暮らしと世界との関連性を分析する。 【創造力】自分の思いや考えを伝えるために具体例や個人的な関りを活用した動画を創る。 【言語運用力】動画が受け手に与える影響を認識し、動画の特性を活かした言語を選択し、視覚的效果を活用することができる。 【文化と感性】世界の現状を調査し、課題意識をもつ。	・SDGsを通して世界の現状を学ぶ。 ・世界の現状に向けて、自分ができることを見つける。	・ジグソーリーディング	【課題】SDGsをもとにした世界の現状を伝える。 →【成果物】動画
12					
12					
1	昔話と現代社会を比較する	【読解力】古文に描かれている世界観を読み取る。 【思考力】具体的な事象や人物像を通して、概念的な理解につなげていく。 【表現力】効果的な方法を用いて、現代社会の問題点を表面化する。 【創造力】昔話を現代版に改編することで、現代社会の問題点を浮き彫りにする。 【言語運用力】歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直せる。古語と現代語の意味の違いを知る。 【文化と感性】時代による価値観の違いや環境の変化を見つけ、どのような世界を築いていきたいか考える。	・古典の基礎知識を学ぶ。 ・現代社会と昔話に描かれている世界を比較する。 ・「正義」「結婚観」「理想の人物像」を考える。	・音読、朗読 ・比較分析、現状分析	【課題】昔話の登場人物が現代にタイムスリップ →【成果物】現代版昔話の創作
2					
3					